

DC日本株式エクセレント・フォーカス

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象 …… 日本株式エクセレント・フォーカスマザーファンド
- ・ベンチマーク …… TOPIX(東証株価指数、配当込み)
- ・目標とする運用成果 …… ベンチマークを上回る運用成果を目指します

◆基準価額、純資産総額

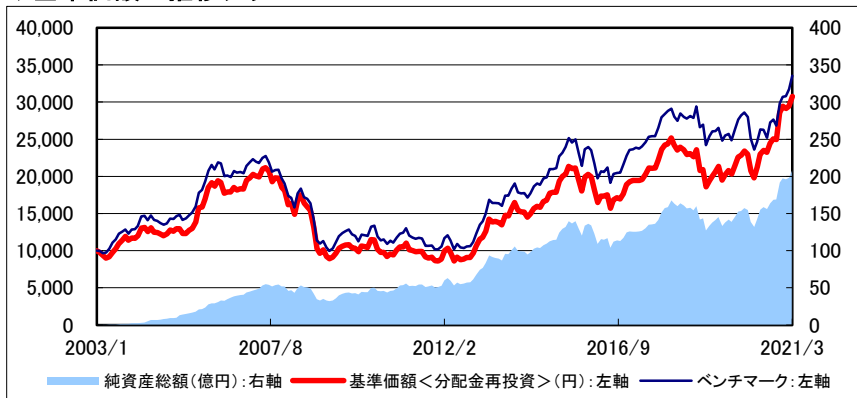
基準価額	30,790円
純資産総額	208.53億円

◆資産構成

株式	98.62%
一部上場	98.62%
二部上場	0.00%
地方単独	0.00%
JASDAQ	0.00%
その他	0.00%
株式先物	0.00%
株式実質	98.62%
現金等	1.38%

* マザーファンドにおける対純資産総額比です。

◆基準価額の推移グラフ



* 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。ベンチマークは、設定当初を10,000として指数化しています。

◆ファンド(分配金再投資)とベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3か月間	6か月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	4.66%	22.95%	55.60%	9.34%	12.17%	11.78%	6.39%
ベンチマーク収益率	9.25%	21.48%	42.13%	6.90%	10.17%	10.82%	6.89%
差異	-4.60%	1.47%	13.47%	2.45%	1.99%	0.96%	-0.51%
ファンドリスク(分配金再投資)	---	---	15.67%	18.62%	16.54%	17.67%	18.46%
ベンチマークリスク	---	---	15.52%	17.27%	15.21%	16.66%	17.39%

* ファンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

* 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。

* 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。

◆株式組入上位10業種

	業種	ファンドの ウェイト	ベンチマークの ウェイト
1	電気機器	21.78%	17.47%
2	輸送用機器	12.66%	7.36%
3	機械	8.73%	5.67%
4	化学	7.39%	7.38%
5	銀行業	7.24%	5.16%
6	サービス業	5.49%	5.59%
7	非鉄金属	4.99%	0.77%
8	情報・通信業	4.84%	9.22%
9	建設業	4.64%	2.41%
10	医薬品	4.33%	5.51%

* マザーファンドにおける対純資産総額比です。

◆株式組入上位10銘柄 (組入銘柄数 50銘柄)

	銘柄名	ファンドの ウェイト	ベンチマークの ウェイト
1	ソニー	4.17%	2.71%
2	トヨタ自動車	3.96%	3.26%
3	信越化学工業	3.59%	1.26%
4	キーエンス	3.40%	1.84%
5	東京エレクトロン	3.23%	1.02%
6	第一三共	3.11%	1.03%
7	住友金属鉱山	2.93%	0.23%
8	川崎重工業	2.83%	0.08%
9	三菱商事	2.81%	0.70%
10	三井住友フィナンシャルグループ	2.77%	1.02%

* マザーファンドにおける対純資産総額比です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■TOPIX(東証株価指数)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」)が算出、公表する指数で、東京証券取引所市場第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象とした時価総額加重型の株価指数です。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数は、東証の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関する全ての権利は、東証が有しています。なお、東証は、ファンドの設定又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。